

泉南市教育委員会会議 令和4年第9回定例会会議録

(1) 日時・場所

令和4年9月22日(木)

午後3時05分 開会 午後3時47分 閉会

泉南市役所 大会議室

(2) 教育委員会出席者

富森 ゆみ子	教育長
片木 哲男	教育委員会委員(教育長職務代理者)
藪内 進	教育委員会委員
太田 淳子	教育委員会委員
湊 久晶	教育委員会委員

(3) 事務局出席者の職氏名

岡田 直樹	教育部長
高山 智史	教育部参事兼教育総務課長
水田 好彦	生涯学習課長
西本 哲也	教育部参事(青少年センター館長)
河田 泰之	教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)
石橋 広和	文化振興課長
岩崎 誠	指導課長
鳴戸 大輔	人権国際教育課長

(4) 休憩・遅刻等について

(5) 会議録署名者の氏名

富森 ゆみ子
藪内 進

泉南市教育委員会会議令和4年第9回定例会 議事日程

令和4年9月22日(木) 午後3時05分 開会
 泉南市役所 大会議室

日程番号	議案等の番号	件名
日程第1		開 会
日程第2		会議録の承認
日程第3	報告第1号	会議録署名者の指名
日程第4	報告第2号	教育長報告
日程第5	報告第2号	事務局報告 (1) 泉南市教育問題審議会について (2) 夏休み子どもの居場所づくり事業について (3) 泉南市立学校園における新型コロナウイルス感染症による臨時休業について
日程第6	議案第1号	市立中学校生徒自死事案にかかる調査について
		その他 ・泉南オープンウォータースイミング大会 2022 の申込み状況について ・2022年度第2回実用英語技能検定(英検®) 準会場受験の申込者数について

午後3時05分開会

○冨森教育長 それでは、ただいまから泉南市教育委員会会議令和4年第9回定例会を開催いたします。

出席者が過半数であり、定足数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

日程に入る前に、本日、傍聴希望の方が20名いらっしゃいます。傍聴者に入室していただいてもよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○冨森教育長 それでは傍聴者に入室していただきます。

(傍聴人入室)

○冨森教育長 傍聴される方々をお願いいたします。泉南市教育委員会傍聴人規則により次の3点を守っていただくこととなります。

1点目は、同規則第6条により、私語、会議場の言論に対し批評し、可否の表明をしないこと。2点目は、議事の妨害となるような行為をしないこと。3点目は、同規則第7条により、写真、ビデオ撮影、録音しないことです。なお、撮影等許可願を提出された報道機関につきましては、第二委員会室内で録音することを許可しております。

また、同規則第8条により、退席を命じることがございますので、あらかじめ御承知おきくださいますようお願いいたします。

これより日程に入ります。

日程第1、会議録の承認についてお諮りいたします。

泉南市教育委員会会議令和4年第7回定例会会議録、令和4年第8回定例会会議録及び令和4年第1回臨時会会議録は、既に案として委員の皆様へ配付をいたしており、確認をいただいておりますので、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○冨森教育長 全員異議なしと認めます。

よって、泉南市教育委員会会議令和4年第7回定例会会議録、令和4年第8回定例会会議録及び令和4年第1回臨時会会議録は、承認することに決定いたしました。

次に、日程第2、会議録署名者の指名を行います。

本日の会議録署名者は、泉南市教育委員会会議規則第13条により、教育長のほかに教育長において数内委員を指名いたします。よろしくお願ひいたします。

それでは、日程第3、報告第1号、教育長報告を議題といたします。

(報告開始)

それでは、今日はマイクの関係で座って失礼いたします。

教育委員会委員の皆様、改めましてこんにちは。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

2学期に入りまして約1か月がたち、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖もございましたが、今のところは大きな事故報告もなく過ごしております。

また、1週間前になりますけれども、先週の金曜日に隣の泉南中学校で体育祭が実施されました。本当に台風が来る前に無事に実施できてよかったなと思っております。2学期は各学校園で様々な行事等が計画されておりますので、こういった状況下ではございますけれども、やはり子どもたちには、この時期にしかできない経験を学校園の活動を通じて、ぜひ様々な体験をしてもらったらなと思っております。

台風に関しましては、先週末は大きな台風が来るということで、避難所を開設し、各種準備を行っておりましたが、幸いに大きな事故でありませぬとか、建物の被害とかそういったものは出ていないような状況でございます。ただ、今週末も大きな台風が来るかもしれないといった報道もございます。台風といえば、平成30年に発生した台風21号のように大阪府内で大きな被害が発生した台風も過去に起こっており

ますので、やはり日頃の備えをしっかりとしまして、台風が過ぎた後にはきちんと点検し、安全確認など対策しなければいけないと思っております。

先日、皆様には資料を御提供いたしましたけれども、文部科学省の「令和の日本型学校教育」の会議を先週の金曜日に傍聴させていただいたところがございます。教育委員会の活性化などについて議論が行われまして、宮崎市教育委員会の状況、ヒアリングなど行われて、様々参考になるような意見もございました。またその中で、箕面市教育委員会教育長も委員として入っておられたので、質疑応答の中で、箕面市教育委員会の状況にも触れながらお話しいただきました。また、そういった状況を皆さんと共有しながら教育委員会の活性化などについても話をさせていただければなと思っております。

また、新型コロナウイルス感染症の状況など様々ございますが、2学期始まって子どもたちの活動が十分できるように私どもも配慮してまいりたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしく願いいたします。

私からは以上でございます。

ただいまの報告に対しまして、御質問や御意見等はございませんでしょうか。

よろしいでしょうか。

それではないようですので、以上で本報告を終了いたします。

(報告終了)

次に、日程第4、報告第2号、事務局報告を議題といたします。泉南市教育問題審議会について、高山教育部参事兼教育総務課長から報告がございます。

○高山教育部参事兼教育総務課長 それでは、報告第2号、事務局報告(1)泉南市教育問題審議会について、御報告いたします。

A4の資料を御覧ください。これにつきましては、第5回泉南市教育問題審議会にて委員の皆様

様が思うそれぞれの案のメリット、デメリットと、その解決策・対応策をまとめています。これを皆様にお示しした上で、第6回泉南市教育問題審議会は、グループ討論という形で開催いたしました。

泉南市教育問題審議会のスケジュールでは、第6回泉南市教育問題審議会にてA案、A2案、新B案のいずれかに決定する予定だったんですけれども、皆様からいろいろな御意見をいただきまして1つの案への決定には至りませんでした。

最後に会長からA案かA2案が高評価な感じですが、ほぼ皆様から東小学校を除くとJRから山側に学校がなくなるため、信達中学校敷地に信達小学校が移ることはできないのか。また、砂川小学校の校区変更はどうかなど、改めて教育委員会事務局で検討して示していただきたい、その上で第7回泉南市教育問題審議会において、また審議したいと申出がありました。

次に、A4資料の(1)③、そしてA3資料の(1)④を御覧ください。

これらは、会長から先ほどの検討事項を示されて、教育委員会事務局で検討した結果となります。これは既に教育委員会委員の皆様にもお渡ししており、泉南市議会の学校等公共施設調査特別委員会の委員にも、既にお渡ししております。

A3資料の(1)④は、上の2つ青い帯のものにつきましては、A案、A2案で、信達小学校敷地に信達小中学校を建設した場合の表となります。敷地面積を条件として、現在の学校敷地に新たな学校を建築することができるのかという検討をしております。青い帯の2つのものにつきましては、右にあります面積条件のところ全て丸、信達小学校敷地に信達小中学校を建築することが可能となっております。

下の2つは、A案、A2案で信達中学校敷地に信達小中学校を建設する場合の表となっております。オレンジ色の試算1、A案では第4期に信達中学校敷地に信達小中学校を建築する

ということは可能となっております。試算2、A2案では、第2期に信達小中学校を建設するという計画となっておりますが、この時期はまだ信達中学校区の児童生徒数が多いため、信達中学校敷地に信達小中学校を建築することは、面積条件が合わず不可能となります。A案では、第4期において信達小中学校を信達中学校敷地へ建築する変更は可能となりますけれども、そうした場合、第2期で改修予定である信達小学校の校舎をどうするかといった課題も出てくるかと思えます。

このようなことを踏まえながら、次回の第7回泉南市教育問題審議会で審議していただこうと思っています。

なお、砂川小学校の校区変更はどうかということにつきましては、これも変更しなかった場合は、児童生徒数が多いため、信達中学校敷地に信達小中学校を建築することは、敷地の面積要件に当てはまらないため、中学校区の変更は必須と考えております。

以上で、私からの報告は終わらせていただきます。

○冨森教育長 ただいまの報告に対し、御質問や御意見等はございませんでしょうか。

泉南市教育問題審議会で出た御意見を踏まえて、改めて検討したというところです。実施するには様々な課題もあるので、その課題も踏まえてどのように捉えるかということ、また次の教育問題審議会の際に御検討いただくのかなと考えておりますが、いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

また、何かありましたら後ほどおっしゃっていただければと思います。

次に、夏休み子どもの居場所づくり事業につきまして、西本教育部参事（青少年センター館長）から報告がございます。

○西本教育部参事（青少年センター館長） 失礼します。私から報告第2号、事務局報告（2）

夏休み子どもの居場所づくり事業について、御説明申し上げます。

教育委員会会議令和4年第6回定例会において、御報告申し上げました、夏休み子どもの居場所づくり事業「みんな集まれ！！子ども遊び広場！！」でございますが、記載のとおり7月22日の砂川小学校から8月18日の新家東小学校まで新型コロナウイルス感染症や熱中症対策をしっかりと行いまして、全ての小学校において実施することができました。

参加人数につきましては、記載のとおり残念ながらコロナ禍の関係もありまして、50名もの欠席者があり、各校の参加者数のばらつきがありました。参加者アンケートでは、とても面白かったという回答が94.1%と、ほぼ全員が参加してよかったとのことでありました。僅か2時間余りでしたが図書館、埋蔵文化財センターの担当職員をはじめCIR4名の御協力もあって、参加者に有意義な居場所をつくることができましたので、来年度もさらに趣向を凝らした事業ができればと考えております。

なお、教育委員の皆様も御存じかと思われませんが、この事業においてCIRのキリアンさんが夏休み子どもの居場所づくり事業の参加者と一緒に本を読んでいる写真が広報せんなん9月号の表紙を飾ったことをあわせて御報告申し上げます。

以上でございます。

○冨森教育長 ただいまの報告に対し、御質問や御意見等はございませんでしょうか。

片木委員、お願いします。

○片木委員 今回、CIRの皆さんに入っていたことによつて、前年と比べましてどの程度予算に変更があったのか、お伝えいただきたいと思えます。

○冨森教育長 西本教育部参事（青少年センター館長）。

○西本教育部参事（青少年センター館長） 予算につきましては、講師の謝礼として報酬のみとなっております、ほぼ前年度と変わりありません。この事業は、補助金を歳入としております。以上です。

○冨森教育長 片木委員よろしいでしょうか。ほかに何かこの件に関してございますか。太田委員、お願いします。

○太田委員 2点お伺いします。1点目は、対象者が市内の小・中学生になっていきますけれども、参加した小・中学生の割合を教えてください。2点目は、開催校が小学校になっているので、卒業校だから懐かしいなという感じで行かれる中学生の子どもがいると思うんですけども、行きにくいという子どももいると思います。例えば、開催場所を中学校にすると、小学校高学年の子どもたちは、次に行く中学校はこういう感じだと、将来的なことを考えるきっかけになりいいと思うので、そのあたりのことを教えてください。

○冨森教育長 西本教育部参事（青少年センター館長）。

○西本教育部参事（青少年センター館長） 中学生にももちろん呼びかけしてしたのですが、残念ながら申込者数が0名ということでありました。太田委員がおっしゃるように、中学校での開催について検討してまいりたいと思います。今回の事業対象が小学生の三、四年生ぐらいかなと思いますので、中学生が参加できるような仕組みを考えさせていただきますので、よろしくお願いします。

○冨森教育長 よろしいでしょうか。太田委員お願いします。

○太田委員 ありがとうございます。今おっしゃったように、事業の対象が三、四年生程度の子どもということでしたら、やっぱり中学生の子どもが行くというのは、内容的にはどうなのかなというところを主催者側も思っているということも中学生の子どもたちも感じていると思います。例えばですけれども、対象を小学生の子どもにして、中学生には小中一貫教育を見据えてお手伝いに来てくれませんかとか声をかけると、中学生の子どもたちも小学生の子どもたちと交流することができるきっかけになるかなと思うので、そのあたりもよかったら考えていただけたらいいかなと思います。

○冨森教育長 西本教育部参事（青少年センター館長）。

○西本教育部参事（青少年センター館長） そういったお声も聞かせていただきありがとうございます。また、中学生には手伝いとして参加していただいて、交流になったらいいかなと思いますので、検討していきます。

○冨森教育長 よろしいでしょうか。

ほかに何かこの件に関してございますか。

ないようですので、次に泉南市立学校園における新型コロナウイルス感染症による臨時休業について、岩崎指導課長から報告がございました。

○岩崎指導課長 私から報告第2号、事務局報告（3）泉南市立学校園における新型コロナウイルス感染症による臨時休業について、令和4年7月21日から同年9月14日までについて、御報告いたします。

2学期が8月25日に始まりまして、9月14日までの期間に1校1学級において学級閉鎖がございました。資料を御覧ください。

感染確認日が9月12日の月曜日、学校園は一丘小学校でございます。休業期間等についま

しては、9月13日の火曜日から15日の木曜日の3日間、学級閉鎖を行いました。3日間の学級閉鎖の後、金曜日には授業を再開しております。新型コロナウイルス感染者数は、全国的に減少傾向でございますが、まだまだ子どもたちの感染者、濃厚接触者は減少しておるものの、ゼロにはなっていないところでございます。引き続き健康観察を行いながら、子どもたちの学びがしっかりと継続できるように学校と協力して支援してまいりたいと思います。

以上でございます。

○冨森教育長 ただいまの報告に対し、御質問や御意見等はございませんでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、ほかに事務局報告はよろしいでしょうか。

ないようですので、以上で本報告を終了いたします。

次に、日程第5、議案第1号、市立中学校生徒自死事案にかかる調査についてを議題いたします。本議案の説明を岩崎指導課長からお願いします。

○岩崎指導課長 私から議案第1号、市立中学校生徒自死事案にかかる調査について、御説明申し上げます。

令和4年3月に生じた生徒自死事案につきまして、いじめ防止対策推進法第28条第1項の規定により重大事態として対処し、及び同種の事態の再発防止に資するため、当該市立中学校が行った現時点の調査内容を泉南市長へ報告するものとしてお諮りいたしたいものでございます。

提案理由といたしましては、当該生徒の保護者が、泉南市長による第三者委員会の設置・調査を希望しておられる状況を踏まえ、いじめ防止対策推進法第28条第1項による現時点での調査内容を泉南市長に報告する必要があるためでございます。

御審議のほどよろしくお願いたします。

○冨森教育長 ただいまの説明に対し、御質問や御意見等はございませんでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、以上で質問・意見等を終了し、議案第1号を採決いたします。

(傍聴席から発言する者あり)

○冨森教育長 申し訳ございません。傍聴の方は発言をお控えいただきますようお願いいたします。

(議事中断)

○冨森教育長 それでは、議事を再開いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○冨森教育長 全員異議なしと認めます。

よって、議案第1号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第6、その他、泉南オープンウォータースイミング大会2022の申込み状況について、河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)から説明がございました。

○河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当) それでは、私から泉南オープンウォータースイミング大会2022の申込み状況について、お知らせいたします。

令和4年8月31日にエントリーを締め切りまして、延べ196人の方がお申込みいただいております。昨年より多くのお申込みをいただいております。10月8日、9日の開催に向けて準備を進めておるところでございます。

以上、御報告とさせていただきます。

○**冨森教育長** ただいまの説明に対し、御質問や御意見等はございませんでしょうか。

太田委員、お願いします。

○**太田委員** 1点目は、申込み人数について、延べ人数196人に対して、昨年が111人となっているんですけども、昨年の開催時期はいつだったか、2点目は、4番目のリレーの種目の参加費のところは1チーム1万2,000人というのはどういうことでしょうか。

○**冨森教育長** 河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)。

○**河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)** 申し訳ございません。まず、資料の訂正、御指摘のとおりです。リレーの参加費1万2,000人となっておりますが、単位間違いで、1万2,000円です。申し訳ございません。

もう1点の質問ですが、昨年の開催についてですが、ワールドマスターズゲームズ2022年のプレ大会ということで、令和3年10月2日、3日に開催しております。

以上です。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。

ほかにこの件に関して何か御質問や御意見等はございませんか。

よろしいでしょうか。

藪内委員、お願いします。

○**藪内委員** 10月8日、9日といったら、天候的には例年どおりだと思っておりますけれども、波が高いとかそういった状況など、大会開催の可否決定を行う基準を聞かせてもらえますでしょうか。

○**冨森教育長** 河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)。

○**河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)** 開催に当たりまして、大会自体を開催するかどうかの基準を設けております。例えば台風とか、気象警報が発令された場合や、目視の部分になるのですが、視界が悪いであるとか、風で波が立ち過ぎる、白波が立つというそういった場合は、危険防止のため中止となります。それ以外では、水温が18度以下になりますと、選手に体調変化で低体温症になる危険性がありますので、ウェットスーツ着用を義務とする条件を定めております。

以上です。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。

藪内委員。

○**藪内委員** 中止された場合、この大会参加費はどうされるのですか。

○**冨森教育長** 河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)。

○**河田教育部参事(人権・文化財・スポーツ担当)** 大会の実施要項に書いておるのですが、中止に当たって返金はしない方向で応募をかけております。

以上です。

○**冨森教育長** いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

ほかに何かこの件について、御質問や御意見等はございませんか。

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、2022年度第2回実用英語技能検定(英検)準会場受験の申込者数について、鳴戸人権国際教育課長から説明がございました。

○**鳴戸人権国際教育課長** 私からその他(2)2022年度第2回実用英語技能検定(英検)準会

場受験の申込者数について、御説明申し上げます。

資料を御覧ください。今年度につきましては、令和4年10月9日の日曜日に泉南中学校を会場として、準会場受験を実施する予定となっております。資料にありますように、小学生が58名、中学生は90名の合計148名の申込者がありました。当日は、午前・午後と受験する級によって分かれて受験をしていただく予定となっております。現在、その受験がスムーズに進められるように準備をしておりますので、また実施後に御報告させてもらえたらと思っております。

以上です。

○**冨森教育長** ただいまの説明に対し、御質問や御意見等はございませんか。

湊委員、お願いします。

○**湊委員** 受験者数の推移については、どういうふうになっていますか。昨年からの増減について教えていただきたいです。

○**冨森教育長** 鳴戸人権国際教育課長。

○**鳴戸人権国際教育課長** 失礼いたします。合計人数としましては、昨年度は132名が受験しておりますので、申込者段階ですけれども16名増えていることとなります。内訳といたしまして、2級、準2級は昨年度よりも受験者が増えている状況です。残りの級については、多少の増減はありますが、ほぼ横ばいという形になっております。

以上です。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。

ほかに何かこの件に関してございませんか。

よろしいでしょうか。

それでは、以上で本日の日程は全て終了いたしました。これまでの報告、議案のほかに、御

質問や御意見等はございませんか。

片木委員、お願いします。

○**片木委員** 今年の体育祭、運動会ですけれども、新型コロナウイルス感染症が収束する傾向にはあるかと思いますが、去年と比べて体育祭において保護者の人数制限や内容、時間を短くするとか、今年の体育祭の開催について、どうなっているのでしょうか。

○**冨森教育長** 岩崎指導課長。

○**岩崎指導課長** ありがとうございます。今年度の体育祭につきましても、まだまだコロナ禍、大阪府におきましても、つい先日までレッドステージということでもございました。学校といたしましては、保護者の見学人数を2名以内に制限して実施する。あるいは、1日の日程を午前の半日で行うなど、新型コロナウイルス感染対策を中心とした体育祭、運動会を計画しているところでございます。

本日の時点におきまして、小学校につきましては10月に入ってから開催を予定してございます。中学校におきましては、先週実施された学校、また今週予定されている学校もございまして、そういう形で一昨年、さらに昨年度に引き続いた新型コロナウイルス感染防止対策を行った上で、実施しているところでございます。

以上でございます。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。

ほかに何かこれまでのことで、よろしいですか。

太田委員、お願いします。

○**太田委員** もう9月下旬ですけれども、前回の教育委員会会議定例会から2学期が始まっています。なかなか一言では説明していただきにくいかなと思いますが、長い休みが終わって新学期が始まり、子どもたちに何か変わった様

子があるとか、気になるような報告とかがなかったのかなと心配になっています。

○**冨森教育長** 岩崎指導課長。

○**岩崎指導課長** ありがとうございます。2学期が8月25日にスタートいたしました。この二、三日は非常に涼しくなってきましたけれども、これまでは、非常に暑いため、特に熱中症対策を実施しているところでございます。学校の新型コロナウイルス感染症対策の指導として、ふだんの授業の中で、1学期から体育の授業の時はマスクを外しましょう、それから登校下校のときに距離が保てる中ではマスクを外して登下校しましょう、といった呼びかけをしていました。久しぶりに2学期がスタートして、まだまだ暑い中ではありますが、マスクを外すことに不安を持っている子どもたちがいますので、学校からそういった子どもたちの不安を取り除くことに関して、しっかり子どもたちの声を聞くところで御苦労されているという話を聞いています。

一方で、なかなか学校に来られない子どもたちに引き続き家庭訪問をするなり、特に夏休み明けということでは宿題や課題があるわけなんですけれども、そういった課題の提出も含めて学校に来られない、来にくい子どもたちに関しては、先生が家庭訪問して、課題のやり取りをしているという話も聞いております。委員御心配の子どもたちの個々の様子ということで、大きな事案とかは特に我々は聞いていないんですけれども、ただ本当にそういった一人も取り残さない、この長い夏休み期間をどう過ごしてきたのかということをしっかり学校が子どもたちと会話しながら対応していただいております。あわせて、気になるお子さんに関しては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーさんに入っていただいて、しっかり早期発見、早期の対応をしていただいているという状況でございます。

以上でございます。

○**冨森教育長** よろしいでしょうか。

ほかに何かございませんか。

よろしいでしょうか。

それでは以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

(傍聴席から発言する者あり)

○**冨森教育長** すみません、傍聴の方は御発言をお控えください。

議事を一旦止めます。

(議事中断)

○**冨森教育長** それでは、議事を再開いたします。

それでは、次回泉南市教育委員会会議令和4年第10回定例会の日程について、お諮りしたいと思います。

原則、第3火曜日の前後としておりますので、10月18日の火曜日前後となりますが、日程につきまして高山教育部参事兼教育総務課長から提案をお願いいたします。

○**高山教育部参事** それでは、先ほど教育長がおっしゃったように、第3火曜日前後となりまして、事務局側の都合で申し訳ないのですけれども、10月18日から20日までは、事務局の都合が悪いため、10月17日の月曜日か21日の金曜日で調整をしたいと思うのですが、教育委員の皆様のお都合はいかがなものでしょうか。

(傍聴席から発言する者あり)

(日程調整)

○**冨森教育長** 傍聴席の方は発言をお控えください。

発言をお控えください。

(傍聴席から発言する者あり)

○富森教育長 それでは、次回の泉南市教育委員会会議定例会の開催日時は、令和4年10月17日の月曜日15時からといたします。

以上をもちまして、泉南市教育委員会会議令和4年第9回定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後3時47分閉会

署名 ()

()